



S.Setoguchi

サマースプリントシリーズ

THE SANKEI SHO CENTAUR STAKES

第39回 産経賞 セントウルステークス (GII)

1 着 2 着 3 着 4 着 5 着
本 賞 59,000,000円 24,000,000円 15,000,000円 8,900,000円 5,900,000円
付加賞 1,134,000円 324,000円 162,000円



レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

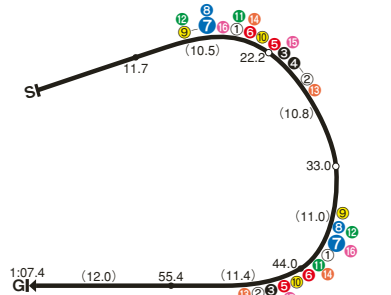
3歳以上、除未出走馬および未勝利馬

負担重量 3歳55^{kg}・4歳以上57^{kg}、牝馬2^{kg}減、2024.8.31以降G I競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2^{kg}増、
牝馬限定G I競走またはG II競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1^{kg}増、2024.8.30以前のG I競走(牝馬限定
競走を除く)1着馬1^{kg}増(ただし2歳時の成績を除く)

2025.9.7 阪神 晴・良 芝1200m 国産(恒定)

順	馬番	馬名	性	齢	斤	騎	タイム (管差)	コーナ 通過順位	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーテ
1	⑦	カンチェンジュンガ	牡	5	57	川田将雅	1:07.4	13-12	33.1	496(+12)	19.4⑧	庄野靖志(栗東)	114
2	③	ママコチャ	牝	6	56	岩田望来	¾	4-3	34.1	498(+6)	3.2②	池江泰寿(栗東)	110
3	⑩	トウシンマカオ	牡	6	58	横山武史	クビ	8-9	33.5	472(-14)	2.5①	高柳瑞樹(美浦)	113
4	②	ティエムスパーダ	牝	6	55	松若風馬	½	2-2	34.5	498(-4)	15.0③	小原研介(栗東)	106
5	①	ショウナンザナドゥ	牝	3	53	池添謙一	¾	10-11	33.7	452(+14)	19.4⑨	松下武士(栗東)	
6	⑥	アブキールベイ	牝	3	53	吉村誠之助	ハナ	8-8	33.9	422(+14)	21.1⑩	坂口智康(栗東)	
7	⑤	ヨシノイースター	牡	7	57	内田博幸	ハナ	6-5	34.2	494(+6)	9.4③	中尾秀正(栗東)	
8	⑫	ティニア	牡	5	57	高杉史朗	クビ	15-14	33.2	504(±0)	154.0⑫	池江泰寿(栗東)	
9	⑨	カルチャーデー	牝	4	55	坂井瑠星	クビ	1-1	34.8	430(-2)	16.1⑥	四位洋文(栗東)	
10	⑪	ウイングレイテスト	牡	8	57	松岡正海	1	7-7	34.2	500(±0)	61.6⑪	畠山吉宏(美浦)	
11	⑪	ワンダーキサラ	牝	6	55	太宰啓介	アタマ	10-9	33.9	468(+0)	60.4⑪	石橋 守(栗東)	
12	⑬	レッドアヴァンティ	牡	6	57	富田 暁	クビ	13-14	33.7	492(-8)	323.7⑬	尾関知人(美浦)	
13	⑨	ジャスティンスカイ	牡	6	57	荻野 極	クビ	15-16	33.5	538(-2)	62.3⑫	友道康夫(栗東)	
14	⑭	グランテスト	牝	5	55	国分大成	2	12-12	34.2	486(-6)	78.0⑭	今野貞一(栗東)	
15	⑮	モズメイメイ	牝	5	55	国分恭介	¾	4-5	35.0	480(+8)	77.4⑮	前川恭子(栗東)	
16	④	エコロジーク	牡	3	55	田口貴太	7	3-3	36.4	494(-4)	11.1④	森 秀行(栗東)	

単勝⑦1,940円(8^{kg}) 複勝⑦370円(9^{kg}) ③120円(1^{kg}) ⑩130円(2^{kg}) 格連②-④2,950円(12^{kg})
馬連③-⑦3,010円(13^{kg}) ワイド③-⑦870円(13^{kg}) ⑦-⑩900円(15^{kg}) ③-⑩200円(1^{kg})
馬単⑦-③7,830円(27^{kg}) 3連複③-⑦-⑩2,120円(6^{kg}) 3連単⑦-③-⑩24,560円(62^{kg})



通過タイム : 600m 800m 1000m
33.0 - 44.0 - 55.4 上り : 800m 600m
45.2 - 34.4

アラカルト

- ・川田将雅騎手はファインニードルで制した18年に続くセントウルS4勝目。JRA重賞は本年6勝目、通算148勝目
- ・庄野靖志調教師はセントウルS初勝利。JRA重賞は本年2勝目、通算17勝目
- ・ビッグアーサー産駒はJRA重賞通算9勝目
- ・5歳馬の勝利は24年トウシンマカオに続く通算14回目
- ・牡馬の勝利は24年トウシンマカオに続く通算23回目
- ・カンチェンジュンガはスプリンターズS(G I)に優先出走できる

カンチェンジュンガ *Kanchenjunga*

牡 鹿毛 2020.3.23生
北海道日高町 サンバマウンテンファーム生産
馬主・幅田昌伸氏 栗東・庄野靖志厩舎
馬名意味・ヒマラヤの山の一つ

エイプリルソネットUSA系 F12

ビッグアーサー 鹿毛 2011	サクラバクシンオー 鹿毛 1989	サクラユタカオー サクラハゴロモ
	シャボナUSA 鹿毛 2005	Kingmambo Relish
クェスタボルタ 黒鹿毛 2015	ノヴェリストIRE 黒鹿毛 2009	Monsun Night Lagoon
	ワイドサファイア 鹿毛 2006	アグネスキオン クイーンソネット

5代までのインブリード：ノーザンテストCAN S4×M4
Northern Dancer S5×S5×M5

INTERVIEW

小澤加奈子場長(サンバマウンテンファーム)

本当に感激しました

開幕週ですし、本馬の脚質には厳しいかなと思っていたのですが、今では馬に申し訳なかったと思っています。トウシンマカオとウイングレイテストの間を割って出てきたときは本当に感激しました。川田騎手はもちろん、放牧先のキャニオンファーム様のおかげで馬体重も戻り、この馬らしい競馬ができたと思います。2度目のGⅠ挑戦となる次走でも期待しています。

S.Naka



豪快な追い込みを決めて父仔制覇達成

サマースプリントシリーズの最終戦にして、スプリンターズSの前哨戦とも位置付けられているセントウルSは、実績上位の2頭が主軸を形成。大目標のGⅠに向けてここから始動するトウシンマカオとママコチャが、2番人氣を分け、シリーズ優勝の可能性を残す北九州記念の2着馬ヨシノイースターが惑星候補の筆頭格と目された。上位を占めたのは先の2頭を含め、夏場を休養に充てていた実績馬たち。しかし出走馬中唯一のGⅠウイナー・ママコチャと、連覇に挑んだトウシンマカオの前には、8番人氣の伏兵カンチェンジュンガが立ち上がった。

先手を奪ったのは初めてプリンカーに着用して臨んできたカルチャーディ。手綱を押して飛び出したディエムスパードは無理に競り合わず2番手に控え、ママコチャとヨシノイースターがその背後に続く。前半600mの通過が33秒0と、開幕週の馬場に水準級のラップが刻まれていくなか、トウシンマカオは中団の外を追走。カンチェンジュンガの川田将雅騎手も、後方馬群の内できつくりと末脚を温存した。

1着ならシリーズ優勝となるディエムスパードは早めに反撃、快調に飛ばすカルチャーディに並びかけて4コーナーを回ったが、直線に向くとママコチャが2頭の隙を割って伸び、先頭に躍り出る。対して馬場の外めから追い込んだのがカンチェンジュンガとトウシンマカオ。なかでも道中は内々で脚を溜め、直線に向いてから外へ持ち出されたカンチェンジュンガが、人氣の2頭を一刀両断にして豪快な追い込みを決めた。

キャリアを重ねながら着々と決める手を磨いてきた本馬は、5歳を迎えた今年、2月の阪急杯で重賞ウイナーの仲間入り。続く高松宮記念は10着、京王杯スプリングCも7着に敗れたが、夏休みを挟んで臨んだ秋の始動戦で鮮やかに巻き返し、父ビッグアーサーとの父仔制覇を達成した。実績上位の2頭を撃破したこの日の末脚は本格化の証。再びGⅠの頂に挑むスプリンターズSでも目が離せない存在となる。

父ビッグアーサー

北海道浦河町 パンブー牧場生産 中央、香15戦8勝(高松宮記念^{GⅠ}、セントウルS^{GⅡ}、京阪杯^{GⅢ}2着、北九州記念^{GⅢ}2着、阪神C^{GⅢ}3着)、18年から供用〔代表産駒〕トウシンマカオ(セントウルS^{GⅡ}、京阪杯^{GⅢ}2回、オーシャンS^{GⅢ}、スプリンターズS^{GⅠ}2着)、カンチェンジュンガ(本馬)、ビッグシーザー(京阪杯^{GⅢ})、プトンドール(函館2歳S^{GⅢ}、ファンタジーS^{GⅢ}2着)、ブーケファロス(マーガレットS・L2着)、ウインモナーク(ラピスラズリS・L3着)

母クェスタボルタ

北海道浦河町 有限会社吉田ファーム生産 中央4戦0勝

カンチェンジュンガ 本馬(20 牡父ビッグアーサー)中央20戦6勝(セントウルS^{GⅡ}、阪急杯^{GⅢ}、下関S、周防灘特別)獲得総賞金161,225,000円
メイゲツ(21 牡父ビッグアーサー)中央3戦0勝、地方7戦1勝
モンタルチーノ(22 牡父ビッグアーサー)中央9戦1勝 ㊟
ワイドグンサ(23 牡父ニューイヤーズデイUSA)㊟
(24 不受胎)
(25 牡父ビッグアーサー)

祖母ワイドサファイア

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央2勝(フローラS^{JⅡ}2着、エルフィンS^{OⅡ}2着)

クェスタボルタ(15 前出)

ワイドファラオ(16 牡父ヘニーヒューズUSA)中央3勝(ニュージーランドトロフィー^{GⅡ}、ユニコーンS^{GⅢ})、地方1勝(かしわ記念^{JⅡ}、テレ玉杯オーバルスプリント^{JⅡ}3着、さきたま杯^{JⅡ}3着)、種牡馬

アタカンテ(19 牡父ルーラーシップ)中央2勝、地方1勝

ワイドラトゥール(21 牡父カリフォルニアクロームUSA)中央4勝(愛知杯^{GⅢ}、紅梅S・L、長岡京S)㊟

曾祖母クイーンソネット

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央5勝(天の川S、淀屋橋S、津軽海峡特別、なでしこ賞、新潟記念^{GⅢ}2着、六甲S^{OⅡ}2着)、13年用途変更

プロセッション(03 牡父エルコンドルパサーUSA)中央5勝(薫風S)

ワイドサファイア(06 前出)

ヴァーゲンザイル(08 驛父ネオユニヴァース)中央5勝(サンシャインS、安房特別、初咲賞、メトロポリタンS^{OⅡ}3着)、地方1勝

ブランクヴァース(09 牡父ネオユニヴァース)中央3勝(名鉄杯)、地方1勝(高知県知事賞)